



BRUNEI 憧れの熱帯雨林を往く 2015

私が初めてブルネイの森を見たのは 1997 年、マレーシア・サラワク州のミリからムルムルへ飛ぶ 9 人乗りの小さなプロペラ機の中からです。プランテーションや伐採跡地の上を飛び、ブルネイ領の上空にさしかかったとたん眼下に見渡す限り、雲海のごとく熱帯雨林が広がってきました。蛇行する川はどこまでも黒々と澄み透明で、赤茶けたサラワクの川とは全く違っていました。

10 年後の 2007 年から縁あってブルネイを訪れていますが、私が見渡したブライト地区のあの広大な熱帯雨林は、交通の便も悪く、近づくことができませんでした。昨年よりついにウル・ブライト入りが実現し、憧れの森に足に踏み入れることとなりました。ウルとは奥地という意味です。マングローブの背後に広がる広大な泥炭湿地は、ボルネオの大きな特徴ですが、どこもアプローチが悪く容易に近づくことはできません。その中でもブルネイの泥炭湿地林は、フタバガキ科のアランが純林を成す高さ 50m を越える超高木林があり、ボルネオを代表する非常に貴重な森です。

泥炭湿地を歩くのは困難を極めます。そこでここでは主にボートを使って、川沿いの自然を見ていきます。黒々と澄んだ水の上を滑るようにボートが走ります。エンジンを切ると野生の声しか聞こえない静寂が訪れます。次々と幾種ものサイチョウが川を横切って飛び去ります。シルバーリーフモンキーやカニクイザルが森の中をジャンプし、夕暮れが近づくと、無数のオオコウモリが静かに川沿いに飛んでいきます。川面を照らす黄昏は、熱帯の原色を示し、うすピンクからオレンジに燃え上がり、紫の間へと消えていきます。

今回のツアーも相棒のジャングル・ダイブとご案内します。まずは彼のホームグラウンドであるアンドウーラウ森林保護区で、低地混交フタバガキ林をはじめとする様々なタイプの熱帯雨林の植物や動物を観察します。長年この森に籠もって隅々まで知り尽くしているエキスパートだからこそできるインタープリテーションやアニマルウォッチングをお楽しみ下さい。

また最後はマングローブで締めます。ボルネオは世界のマングローブの中心と言っても良い場所に位置し、とてつもないスケールを持っています。日本のマングローブの概念を越えた高い森を堪能して下さい。夕刻よりナイトクルーズサファリで、マングローブに棲むテングザルを見に行きます。ボルネオ固有のこの大型のサルは、天狗のような鼻と太鼓腹が特徴のとてもユニークな姿をしています。群で暮らす彼らの姿をじっくりと観察したいと思います。他にも水辺には体長 1.5m もあるオオカゲや 6m もあるクロコダイルが潜んでいます。大胆にもダイブはクロコダイルを捕まえてしまいます。

黄金のモスク輝く美しい国で、ウツボカズラや野生ラン、巨大なヤスデやダンゴムシ、カラフルな野鳥に無数の声、何がでるか分からない、ワクワク、ドキドキの旅をお楽しみ下さい！

屋久島野外活動総合センター 市川 聡

BRUNEI 憧れの熱帯雨林を往く 2015

スケジュール

(旅行代金 308,000 円(予備))

日付	時刻	行動	宿泊
6月27日 (土)		午前東京又は大阪発。香港経由でブルネイへ。 夕方ブルネイ/バンダル・スリ・ブガワン国際空港着着ホテルへ。 ジャングル・デイブとディナー。	Hotel capital city ホテル泊
6月28日 (日)	08:00 21:30	チェックアウト ジャングル・デイブのホームグラウンド、アندوقラウ森林保護区へ まずナク・プラウ ネイチャーキャンプへ移動してチェックイン。小屋周辺に色鮮やかなトンボや蝶が出迎えています。 熱帯雨林を代表する混交フタバガキ林をトレッキングして野生動物を探します。 夕方は小屋から裏の森に来る動物をゆったりと観察します。前回はレッドリーフモンキーやカニクザルなどを見ることができました。 夕食後ナイトウォーク。川沿いのトレイルで夜行性動物を探します。	ナク・プラウネイチャー キャンプ/ロッジ 泊 発電機で充電可
6月29日 (月)	07:00 14:00	起床。朝食を済まし、丘や湿地を歩き活動を開始したレッドリーフモンキー、テナガザルなどのサルを探します。 森の中で隠れて野生動物の出現を待ち伏せ。 夕食後は再び夜行性の動物を探しに行きます。前回はスローロリスを見ることができました。	ナク・プラウネイチャー キャンプ/ロッジ 泊 発電機で充電可
6月30日 (火)	6:00	熱帯雨林で早朝のバードウォッチング。その後憧れの地ウル・ブライトのサカダ野生生物アドベンチャーへ。 ここでは泥炭湿地林の中の美しい川をボートクルージングして、自然を観察します。 夕食後、川でのナイトサファリで、数千ものホタルを見て、マライヤマネコを探します。	サカダ・フォレスト キャンプ泊
7月1日(水)	7:00	早朝ボートでダーミット川を遡ります。生き物たちの寝起きコールに耳を傾け、鏡のような黒々とした川をゆっくりと漕ぎ下り、川の自然を満喫します。 またボルネオの泥炭湿地林を代表するアランの森を歩きます。高さ 50m 以上の巨木が並ぶ、ブルネイの熱帯雨林を世界にとどろかせる森です。野生のランなども観察できます。 午後バンダル・スリ・ブガワンに戻ります。	Riqzun Hotel ホテル泊
7月2日(木)	8:00 16:30	午前、マングローブ森林保護区へ移動し、マングローブのトレッキングに挑戦します。 午後、ショッピングモールでお買い物。 夕刻、ナイトクルーズサファリへ。マングローブにボルネオ固有のテングザルを見に行きます。他にもオオトカゲやクロコダイルなどを探します。ジャングル・デイブとクロコダイルの格闘は見ものです。モスクの夜景を楽しんだ後、水上集落カンボン・アイールで伝統的なブルネイ料理を食べます。	Riqzun Hotel ホテル泊
7月3日(金)	7:30	チェックアウト 午前、バンダル・スリ・ブガワン国際空港発 夜、東京、大阪着。お疲れさまでした。	

お問合せ先：屋久島野外活動総合センター TEL0997-42-0944 <http://www.ynac.com/>

